



おかむら通信第 69 号



平成 23 年正月号

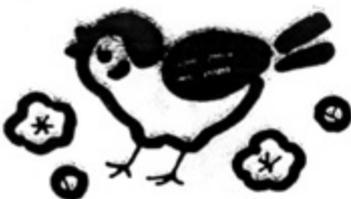
新年明けましておめでとうございます。皆様、お元気ですか？ 昨年の暮れころから若い人たちや中小企業の社長さん達にわずかな光や希望が垣間見られるようになってきました。しかし、いつの間にか作られてしまった格差社会のなかで年が明けた今日、辛い思いをされている方々も大変多くお見受けします。一体われわれはどうしたらよいのでしょうか。昔、アメリカが苦しんでいた時代にケネディが大統領就任演説でいった言葉をみなさんご存知ですか？

「この国に何かを期待するのではなく、皆さんが祖国のために何ができるのか、考えて聞いてください。」

院長より

- ① 紹介された後、紹介先の病院から返事が来ているか？とのご質問がありますが、ほとんどの病院から丁寧なお返事と、手術をすれば病理組織所見や、細かな検査結果などととても詳しい報告をいただいております。
- ② ドックの検査と日常診療における検査との違いについて；人間ドックは、ほとんどの方が同じ検査、同じ問診を行います。したがってその人のための十分な検査はしません。表層的なチェックのため病気を見逃すこととなります。結果説明も担当のドクターが説明することも少ないのではないのでしょうか？ドックの性格上しょうがないのです。日常診療では、どうにかして目に見えない、隠れた病変を見抜こうとします、なるだけ少ない検査で、チェックすべき項目を患者さんの状態に応じて選び、十分な診察、医者直感を信じてエネルギーを使って診療行為を行います。したがっておのずから違いが出ます。ドックが万能ではない所以です。
- ③ 緊急の患者さんの飛び込みや病状の急変された方の診療が増えています。その時点で軽症と思われる患者さんがあとになるケースがあります。これは救急医療でトリアージというのですが、当院の患者さんの特徴でもあります。ご了承ください。
- ④ 当院のCT検査の特徴；いままでの当院のCTに比べ、現行のCTは、画像の作成能力が多岐にわたり抜きんでいます。元来の横断面だけでなく、縦断面、皮膚の接線方向、もちろん造影剤使用で血管映像 3Dなどが行えるため、脊椎病変、大動脈瘤、乳がん、甲状腺がんの描出に優れています。また肺気腫の組織破壊度、メタボリック症候群の画像判定ももの見事に行ってしまいます。保険診療扱いできない部分もありますが、いまのところサービス扱いとなっています。
- ⑤ E型肝炎をご存知ですか？ いままで研究レベルだったのですが、近々、当





院でも検査治療を行えるようになります。

- ⑥ 新しいワクチン、子宮頸がんワクチンについて；当院でご予約後、接種が行えるようになります。HPV（ひとパピローマウイルス）感染による発がんをあらかじめ予防しようとするものです。
- ⑦ インフルエンザワクチンの新しい治療について；タミフルやリレンザなどが用いられていましたが、点滴治療ラピアクタ、一般的に1回の治療ですみます。今月から当院で開始します。
- ⑧ エラストグラフィーについて；当院での乳がん診断に威力を発揮する検査法です。筑波大学が開発したもので、乳腺病変の硬さを判断するもので当院のエコー検査機器に組み込まれています。
- ⑨ 検査時などの承諾書について；最近大学などでは、良く皆様が書かされますね。検査では特に内視鏡検査で求められています。万が一の出来事にそなえて病院側の都合でお願いすることがあります。当院ではもしものことでも回避する準備は行っていますが、今後皆様に御提出頂く可能性もあります。

患者さんから

① トイレの便座がひやっとして、どうにかなりませんか？とのお言葉です。

お答え；皆様のご自宅のようにウォシュレット等も考えてはおりますが、便座カバーをとりあえず装着しております。ご了承ください。

② 高血圧の時の塩分制限についてかなりきびしいそうですが？

お答え；そうです、一日6gとなっています。理屈ではそうですが、この機会に皆様の塩分摂取量を計算してみてください。g数の計算は当院スタッフに相談ください。

③ よく中心血圧ということが最近言われていますが？

お答え；われわれ、救急医療や心臓血管外科や手術、麻酔業務に携わったものなら必ず問題にする言葉ですが、血圧を発生させる臓器の心臓に一番近いところ、心臓起始部の圧をいいます。心臓から遠くなればなるほど抹消の血圧値は中心血圧とちがってきます。この圧を知ることにより、病態を判断します。平常、高血圧といわれてない人でもこれが高いと心筋梗塞、脳梗塞になりやすいといわれています。

<院長の仕事コーナー> 12月

RCでの講演/ 松戸市夜間急病小児センター当直/ 山崎直子宇宙飛行士業績記念碑除幕式/ タイの方より再生不良性貧血の先進的治療依頼 など

当院のホームページ www.okamuraclinic.com

寒さが厳しくなってきました。皆様体調管理。

気をつけて、かせほどムササビに過ぎませう。

本年もよろしくお願ひします。 石島

